（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）　昭和十六年六月六日　磐城毎日新聞　金曜日）　第六千百三十一號　〔一〕

五日　夕刊

磐城毎日新聞

□本紙一ヶ月　会六十銭
□郵税　金二十五銭
□一部　賣　金二銭
□廣告料一行　金六十銭
□雑報　一行　金十銭
□購読申込所　磐城毎日新聞社
□電話（一）七八六番
□振替口座　仙臺一〇八五五番
□編輯発行兼印刷人　森　合　英
□印刷所　磐城毎日新聞社
□発行所　磐城平市古田町十六番地

關伽井颪

公德心の實踐

峯水生

先日赤井驛サックを解いて果物から下り列車に乘り込み出して各自が食べ始むと、遠足生徒は國も公衆會場も常に歸りの女學や紙屑の處理をどうするかと注意の目を生が車内に氾濫してゐる。どこの學校の生徒も同じこと、遠足の折には副食物が附きものである。平驛から乘り換へたものと見えて、リツクしまつた。小さなキヤラメル類の包紙は周圍の乘客に快感を與へるやうな圖胸ポケツトに入れて誰一人腰卦けの下に行動が望ましいこと投げ入れて坐席を汚で、これ迄の遠足の態場合には附添の先生車に乘り込むやうに公德心を實踐

ドイツの官吏は月給も高いし知識も高い。そして少數のエキスパート官吏が行政事務をテキパキ捌いてゆく（石山賢吉）

民間療法と藥草

野崎順

（一六）をけら（蒼朮）

「名山薊或はうけらとも稱し、山野に普通なる宿根草である。

（藥効）根は漢方では重要なる健胃劑、本種は「アトラクチロン」なる成分を含有、一種特有なる臭あり、室内で燻蒸すると濕氣を拂ふ効ありと稱し、古來呉服商は梅雨の候に黴防ぎに用ふ。之揮發油成分中の殺菌作用に依るものと見られてゐる。夏の夜蚊やりとして燻らし効あることは小生も實驗上お奬めする。

（産地）到る所の山野にあり、この地方では關伽井岳山道の山野に殊に多い。

（性狀）菊科に屬し、草丈一二尺の宿根草本で葉は互出し質剛く上部の葉と下部の葉は異るが即ち下部の葉は三五裂し上部は單葉である、緣邊は刺狀の細かいぎざ〳〵がある。九月の候白又は淡紅色の頭狀花が咲き周苞は魚骨樣である。

（採集）十一月頃根を堀り取り陽陰乾とする。本種は漢藥としては蒼朮と白朮と三種に區別されるが、蒼朮は冬期堀取りその儘乾燥せるもの、白朮は夏季堀り取り抱皮を剝除して乾燥したものである。正月用ゆる屠蘇は、白朮桔梗、山椒、防風、肉桂、大黄の六味の配劑である。

（一七）をしだ（綿馬）

（藥効）根莖は綿馬エキスとして條虫驅除藥有効成分はフイリチン、フイルマロン等である

（産地及性狀）うらぼし科に屬する羊齒植物で山地に自生し、葉は輪狀に叢生し、二回羽狀に分列する大形の多年生草本である。葉柄は褐色の鱗片を生じ、子嚢包は腎臟形をなす。

（一八）わうれん（黄蓮）

（藥効）根莖は苦味性健胃劑、外國産コロンボ根に相當し、有効成分はベリベリン、パルマツチン、ウレニン、コプチジン等を含有し洋藥としては黄蓮エキスとなし慢性下痢に用ゆ

（産地）山地の樹陰に自生し又各地に栽培されてゐる。本種にきくばわうれんみつばわうれん、ばいくわわうれん等あるも藥用に供されるものはきくばわうれんとせだわうれんである。

心の影

木下雁次

2、書籍

この五ヶ月この方自分は一册も纏つた本を讀んでゐない。片々たる雜誌、新聞等が心の糧だ。新聞人本を讀まずでは好い新聞が出來ない。さう忠つて本箱から本をとり出して見ることもあるが物の二十頁も讀むともう睡くなつてしまふ。我ながら呆れてしまふ。三月の末佑賢學舍に大和田氏を訪ねた。何でも少し寒い日の夕方だつた。本があるといふので見せて貰つた、成程ある、國漢歷史教育哲學といふ方面の本なら相當に權威のあるものが集めてある。羨ましくなつた。こんな時には自分の書齋が見すぼらしくなさけなく思はれてならない、好く蒐集したものだ。三猿文庫は平では評判の文庫だ。昨年の秋見せて貰つたが是は雜駁に集めた物で量の問題で質の問題ではないと斷定して少し輕んじてゐた。所が最近種々な機會に彼氏を訪うて表の倉庫の中等書いて見ようかと思つてゐる。平でも拜見させても好い書齋を持つてゐる人が七人位はあるだらうと思ふがどうだらうか。自分は本は好きだ。讀まなくても好い、見てゐただけでも本の多くあるのは愉快だ。そして書齋にはそれ〳〵その人に依つて個性があるのも面白い。

川柳

「五月小集」

昭和十六年五月二十七日

於なるこ旅館

加藤香風選

『天井』

節穴の數を覺えて退院日　たゞを

ねずみめが吾獨身を侮りぬ　屋

屋根裏へ雨遠慮して洩れる音　病

病氣して天井の穴の數を知り　安

安普請天井に世界地圖が出來　正

天井も低く見えると我が子見る　家

家光に言ふ事があり釣天井　秘

秘密談天井の蠅かしこまり　天

天井に蜘蛛の巢があり衛生日　天

天井をはふ人もある講談誌　天

天井の下で樂しい新家庭　天

天井へつぶやいて見る獨り言　天

天井と對峙ししかる後大欠伸　天

天井は思ひあまつた眼のやり場　鳴

鳴龍はこんな工合と叩いて見　歎

歎息の視線天井あるばかり　天

天井の節穴四三の二手あり　節

節穴も今一度數へて病んで居る　天

天井の鼠へ猫の型もまね　天

天井へ夜店の王將追ひつめる　選者

異説赤穂浪士（214）

桃川若燕（講）　城木喬（書）

湖月堂子葉

いせつ　あかほ　らうし

夫高源吾も考へて見ると女郎の千枚起請と云ふ事がある。これは體裁よく云つて置いた方が宜からうと、

『では乃公の方でその中に金が出來たら一刻も早く受け出さう』

と云つた。それを女は眞に受けてしまつたしかし此の女も豪い數多い男の中で大高を眞の男と見込んだところは決して馬鹿ではなかつた。すると茲に岡山池田家の藩士で留守居役を勤める藤原小太夫といふ侍、留守居役同志の會の崩れでよく此處に遊びに來る。そして相方は此の立花が出る。その内に立花には大高源吾といふ浪人が情夫であると氣がついたので、或るとき

『ときに花魁、源吾とかいふ男、發句は旨いし、卸々人品のいゝ人だな、お前が良人にしようといふのは無理もない』

といふと立花は顔を紅らめ、

『御冗談仰しやいますな、傾城の千枚起請、粹な貴所がそれを誠と思ふは不粋な話し、數取るお客の中にはお前さんと夫婦になりませうと約束位したのは幾人もございますわ、姜も勤めの身珍らしい事ではありません……』

と云つて膝をツネる、小太夫は苦笑ひをして

『ウワハツハツハツイヤお前が源吾と眞實二世の語らひをしたことは乃公もよう知つてゐる、乃公も何も憶えたとが何にかで遊びに來るではない、お前の氣象が面白いから只戯れに遊びに來るのだ、併し花魁お前が源吾を客に取ると云ふは感心を人間だ、アノ位の武士は世の中に少ないから、けれど彼を生涯の夫としたいなど思はぬがよいぞ、此の世に長く生きてゐる人ではないと仰しやいます

『此の世に長く生きてゐないと仰しやいますと……』

『去年の三月十四日、主人淺野內匠頭長矩傳奏使のお役の折、師匠番吉良上野介殿を殿中松の廊下で斬り損ね當日腹を切つて相果てたされば主君の仇討をせねばならぬ人だ。御主の仇討をすれば法破り淺野一家に對しては忠義は立つが法は天下の大法破つてよいといふ事はない、腹を切つて死ねばならん、其樣な者を生涯の良人と思つて居るはお前の考へ違ひだ、アツハツハツ然う考へ込むには及ぶまい』

余所口に話しをするとと小太夫は歸つてしまふ、後に立花は涙ぐみチツと思案に暮れてゐる『アヽ源吾樣には生涯添へないのか……』

とそれからはクヨ〳〵と案じてばかりゐる、すると或る晩、久しぶりで源吾が遊びに來た、見ると大層沈んで居る樣子に、

『花魁大層顏色が惡いぢやアないか、お部屋で叱られたか、それとも何か心配事でもあるのか』

『イエ誰にも叱られは致しません……』

『どうしてそんなに憫いでゐるのだ』

『貴下が今年の中に御主人の仇討をしてお腹を召して死んで了ふと或る人から聞きましたが、全くでございますか』

『アツハツハツそれを案じてゐるのか、何を詰らない事を考へてゐるのだ、仇討をする。詰らないぢやアないか、敵討をすれば、人は譽めるであらうが只それだけぢやアないか、乃公も仇討でもするやうな顏をしてゐないと人から不忠者と云はれる第一吉良樣は旗本でも後楯は十五萬石の上杉樣がついてゐる、卸々そんな事で出來るもんぢやアない』

『然う仰有ると姜も安心しますけど、若し本當に仇討でもなすつてお腹を召したら、今こそ泥水稼業はしてゐても、良人を慕ふは女房の常、此の世で連れ添ふ事が出來なければ蓮の台で永く貴下のお傍に居たうございます』

白壁の家
電323番　平・大町
慢良品優良品優も豚も牛も
牛
肉の御用命は
三一三一

新鰹節賣出し
魚問屋へ
平市四丁一
經師製造販賣
志賀盛榮商店
日本生命平代理店
電二一三番

外科（內臟、整形）
肛門科、性病科
レントゲン科
上田外科
院長　上田耕作
平市南町　電一二九

特約店
日本油脂株式會社
ペイント類、ボイール油
ドライヤー、防錆塗料
船底塗料、屋根塗料
黒板塗料、一手販賣
イ磐城水產工業株式會社
小名濱町築港內　電一四四

產科、婦人科
醫學博士　五十嵐雄二
平市新川町　電三六九
病室增築、手術室完備

建築木材ノ御用命ハ
木材、天上板、ベニヤ板
建具、木羽、建築材
便利瓦一式
織田材木商店
平市　電四九〇番
磐越東線赤井驛前
製材工場（大作場）電二三五

鳩尾加壓器
鳩尾を落すこと
胃腸は丈夫に動脈硬化が柔ぐ
一、鳩尾を落すことは千古を貫く保健の祕訣です
二、使つた其日からこれは効くぞと判るのが特徴です
製造元布…東京林健體本部
所布　平市古鍛冶町一〇
阿康藥局
電話四四番

砂利小賣販賣
◎長橋町三十番地へ貯藏所を設けました。容れ物御持參下されば小量でも小賣り致します、
◎五合以上の御注文は特に運搬も致します
神谷砂利店
平市白銀町　電話六六五番

時局の生んだ新案特許
日の丸習字板
（第二八〇五七八號）
使用法…半紙節約ノ目的ニテ墨デ書イテ濡雜巾ニテ拭ツテ置ケバ何回ニテモ使用出來マス
實用新案　メモ板　第二十七九〇四號
野球ベール　第一七九七三號
興亞ノート　第二四七九八號
專賣特許　興亞罫紙　第（イ）一七三六〇號
第（ロ）一七三六一號
合資會社　興亞特許商事
同工場　月見町三三

產科、婦人科
根本醫院
平市南町　電話三四番

五十錠入一、一〇〇
百錠入二、〇〇〇
德用罐五、〇〇〇
ビタマーナ
特許
主成分ビタミンCゼリー
三共製藥株式會社研究所製品
專賣元　平市五丁目
山野邊藥局

皮膚科
泌尿器科
性病科
江尻醫院
平市田町　電六九一
江尻伊三郎

食事喫茶酒場
サロン
平市銀座街　電話五九三番
營業時間
○開店…午前十時より
○御飯は夜九時までに御願致します
○閉店…午後十一時限り

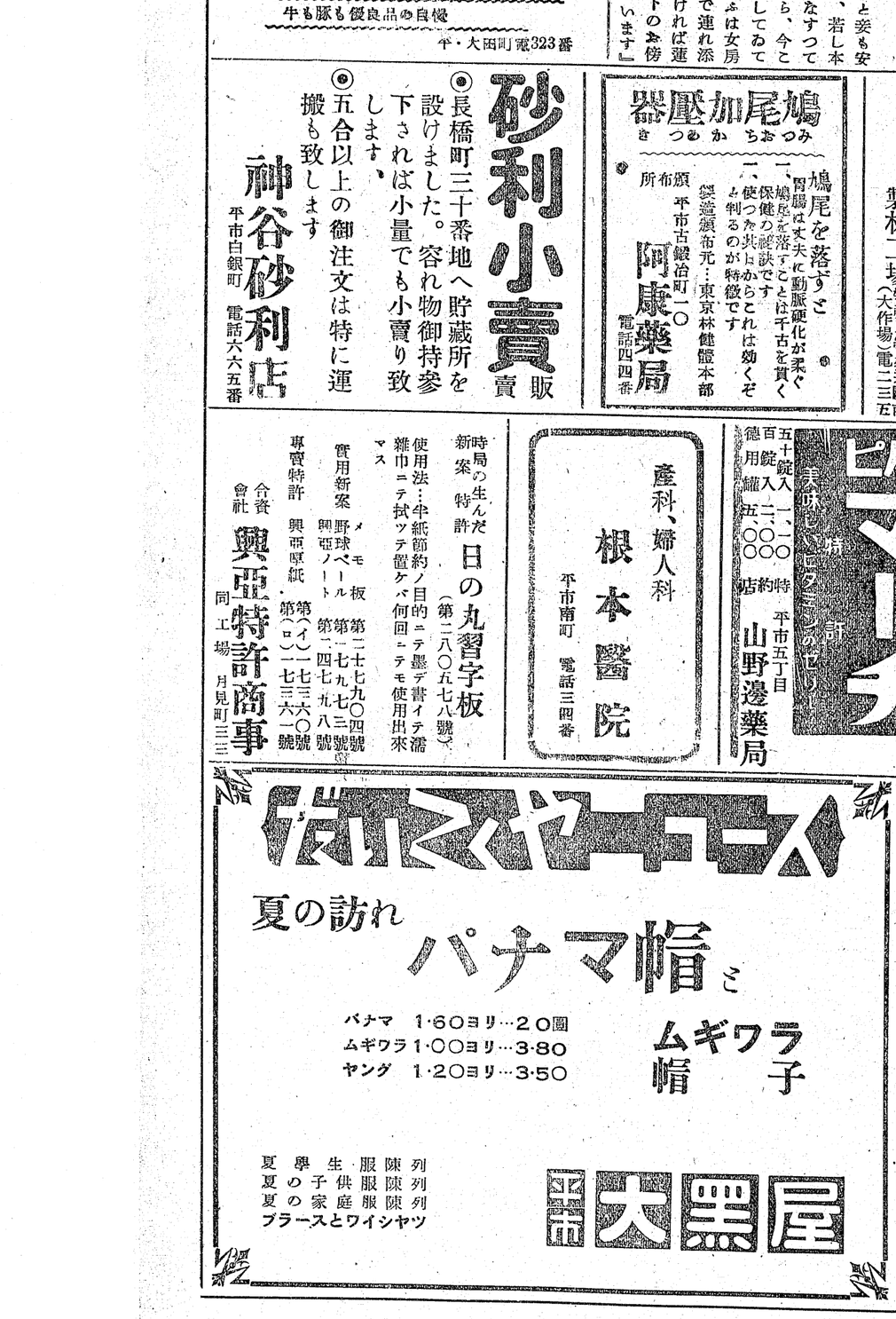
磐城セメント小賣指定
大谷石を賣始めました
野內商會
平市南町
電話二一番

看護婦及び女中募集
院長全快診療に從事
內科
小兒科
外科
性病科
高久病院
院長　高久忠雄
副院長　赤羽
藥局長　佐竹菊清

夏の訪れ
パナマ帽と
ムギワラ帽子
パナマ　1·60ヨリ…20圓
ムギワラ　1·00ヨリ…3·80
ヤング　1·20ヨリ…3·50
夏學生服陳列
夏子供服陳列
夏の家庭服陳列
ブラースとワイシヤツ
平大黒屋

【町の事業は我等の事業】
特典期間
五月十日より
五月末日迄
小名濱町・特典受付開始
家庭の皆樣
水道水を使ひませう
現在小名濱町には戸數參千八拾五戸ありますが今迄に申込みに成つた家庭は約五
十八%に當る千八百戸（うち工事完了千七百十戸）でつまり殘り千二百八十五戸が未だ未布設のわけで御座います。御承知の通り水道は衛生の點からも、火防の上からも極めて大切で若し茲に新しい設備たる水道水を使用せずして傳染病に侵され多端な町費の負擔に加重を來たす樣な事がありましては甚だ遺憾な事と存じます
今申込れる方のお德は？
1 道路部分（水道鐵管の埋設される處）は町費負擔
2 宅地內の給水管六米は町費負擔
3 水道使用料は使ひ初めた月一ケ月は無料
4 設計手數料は無料
【期間後は一切町費補助はありません】
申込み手續きは簡單！
先づ所定の給水工事請求書に記入捺印して水道部（電話244番）又は組長さんへ願出れば良いのです
詳しくは水道部に御問合せ下さい
小名濱町水道部
電話二四四番

急施
水道架設



夏の訪れ
パナマ帽と
ムギワラ帽子
パナマ　1·60ヨリ…20圓
ムギワラ　1·00ヨリ…3·80
ヤング　1·20ヨリ…3·50
夏學生服陳列
夏子供服陳列
夏の家庭服陳列
ブラースとワイシヤツ
平大黒屋

平市紺屋町
電三六六番
大谷建材店

平地區商組

十日頃各業種別に役員選任

配給業務近く開始

平地區商業組合は理事會に於て五支所長及三十部門、各科等決定、十日頃各部長、副部長、科長、幹事等を選任の會を招集、各部門毎に役員を決定、愈配給業務を開始することになつた

商組平支所の各部役員を銓衡する委員を選ぶ銓衡會は昨四日午後一時から平第三校に開き猪狩支所長を議長に各業種別に卜名を單位として委員を選任した、これ等平支所委員は豊間、內郷、好間、小の各支所から選ばれた、

銓衡委員と共に業種別に部長、科長、幹事を選ぶ譯であるが、組合の機能中で配給事を司り直接業者に關係深い部門別役員の銓衡だけに何れも愼重を期してゐる、各支所長及五月末日現在の支所別組合員數次の如し

△平支所長猪狩庄平
組合員一、二三二名
△內郷支所長日野定利、組合員三九三名
△好間支所長森永太郎、組合員一七〇名
△小川支所草野吉次郎、組合員一五五名
△豊間支所長鈴木猪之助、組合員七九名
合計二、〇二九名

各部門及科

平商組配給機能

【米雜穀部】米穀科、雜穀科、飼料科
【砂糖部】科無し
【雜貨部】食用粉科、乾麵科、衛生綿科、燐寸科、和洋紙科、乳製品科、荒物雜貨科
【海産物部】乾物科、生鮮魚科、鹽干物科
【果菜部】果實科、野菜科、甘藷科
【藥品部】醫藥品科、衛生品科
【燃料部】木炭科、薪科、加工燃科、石炭科
【陶磁器部】陶磁器科
【硝子製品科
【電氣機器部】電氣機器科、ラヂヲ科、蓄音器科
【旅館部】科なし
【飲食業部】飲食業科
飲食店科、食堂科、日本料理科、西洋料理科、天麩羅科
【自轉車部】科なし
【食肉部】科なし
【茶部】科なし
【時計金屬部】科なし
【菓子部】生菓子科、干菓子科、冷菓科、パン科
【豆腐部】科なし
【書籍文具部】文房具科、書籍科
【食品部】酒類科、味噌醬油科、壜罐詰科
飲料水科、佃煮科、納豆科、蒟蒻科、麹科、食料品雜貨科
【纖維部】洋服太物科
洋品科、既成洋服科
糸類科、軍手軍足科
ゴム被服科　綿腰具科
【小間物化粧品部】小間物科、化粧品科裁縫手藝科
【金物部】日用品金物科、釘針金科、亞鉛鐵板科、鋼材科
【履物部】下駄科、草履科
【靴部】靴科、ゴム靴科
【洋服部　洋服製品科
中等學生洋服科
【油部】石油科、食油科、機械油科
【洗染部】クリーニング科、洗張同（建築材料部）木材科セメント科
【木工品部】科なし
【雜部】理容科、玩具科、紙蘿蔔竹加工品科、湯屋科、農機具科、寫眞材料科、肥料科、廢品問屋科

お米の規正に對應

榮養と代用食の講習會開く

主催　平友の會。文協後援

本月から米の配給規定が改正になつたので各家庭とも食糧問題には從來よりも一層眞劍になつてゐる、配給されたお米を以ていかにして上手に合所を切り廻し國策に添うて行くべきか、これは主婦なるものの大きな惱みである。既報の如く「平友の會」は此問題の解決に一石を投ずべく鍬ねて計畫中であつたが愈々來る八日(日)午前十時から第二國民學校調理室に『節米料理講習會』を開催、お台所を預る主婦達に呼びかけることになつた、會費は材料費とも五拾錢で約五十名の講習員を募集し、同會青年班が主導する。當日同會家庭部の決定も見、結成式の運びとなる模様で園長は大体六百五六十名の豫想である

小名濱町青壯年團

結成の準備進む

小名濱町青壯年隊組織は隊長小野晉平氏の手元で組織編成に着手し一俵以上に當る

木炭配給

一戸一表以上

平市では來る十二日より一週間木炭配給するが今回は七千俵で一戸

小名濱玉川合併問題

急進展か？

けふ縣庶務課長玉川へ

小名濱町、玉川村の合併問題はその後玉川村民一部の反對のため一時停頓狀態にあつたが今五日縣より山上庶務課長、相田主任屬が來郡、午後二時より玉川村國民學校に村議並に同村各團体長を招集合併促進を慫慂したので同問題は急速に進展するものと見られてゐる

前線慰問通信

☆★☆☆★【11】☆★☆★☆★

異風雨にこごされ

前線の感深し

漢水のほとりにて

縣議　木村守江氏

あの邊一帶に岩鹽位と喜こんで支那人は鮭が兵站倉庫にでもあらうと知れるものならば交換するといふことで堀りあの工場にて精製あつた、それも鹽鮭の匪賊ともつかぬ支那兵するとのことであつたこの邊から宜昌に至るこの邊から宜昌に至るそれで支那人に鹽鮭を一帶で唯一の鹽の産地盜みにやつて來るのにであるので鹽の貴いことは實に驚く程である兵隊達の話によれば鹽鹽を少しも殘さずに叩一握りで一圓以上に賣れるとのことである、又鹽一握り持つて行かうものなら鷄卵二ヶ個る、一番困るのには鹽きながら皇市を右に

位と喜こんで支那人は鮭が兵站倉庫にでもあらうと知れるものならば交換するといふことで堀りあの工場にて精製あつた、それも鹽鮭の匪賊ともつかぬ支那兵するとのことであつたこの邊から宜昌に至るそれで支那人に鹽鮭を一帶で唯一の鹽の産地盜みにやつて來るのにであるので鹽の貴いことは實に驚く程である兵隊達の話によれば鹽鹽を少しも殘さずに叩一握りで一圓以上に賣れるとのことである、又鹽一握り持つて行かうものなら鷄卵二ヶ個る、一番困るのには鹽きながら皇市を右方に交渉し

郷土の魂を說く

文協の講演會

鈴木氏の熱情に感銘

磐城文化協會の郷土史に就いての講演會は既報の如く、昨四日午後七時から紺屋町福島無盡樓上の日本間で行はれた、陸續と詰めかけた聽衆八十余、文化協會の集りだけに心の糧を求め鄕土の歷史を聽かうといふ熱心者ばかりで中にはノートを取る者もあるといふ眞劍さ、定刻に遲れること十分、七時十分野澤委員の司會に依つて開會

高木委員の紹介の辭の後、當夜の講師鈴木光四郎磐女教諭が立つて「我が鄕土觀」と題しその該博な蘊蓄を傾けて約二時間あまり、磐城の歷史を神武の昔から明治維新の戊辰の役に到る迄、年代順に懇切明快に說かれ、何故磐城には傳統の精神が生れなかつたか、將來の指導精神をいかにして作り上ぐべきかに就いて餘す所なく講說された、安藤信正公の順逆論に入り、或は結論として磐城の指導精神を說くあたり熱情に溢れ思はず聽衆に襟を正さしめるものがあつたかくて九時半閉會、當夜の講演に感激の情を懷いた一般聽衆が去つた後も文化協會委員は鈴木氏を圍んで坐談會を開き午後十時漸く散會となつた

常會日變更

隣組も順應

十三日と決定

△市常會、二十三日
△區內會常會市常會後五日以內に開會△隣組常會、區內會、常會後なるべく速かに開會し興亞奉公日の場合繰下げる）

東京市を中心とする未曾有の交通難を緩和する目的の下に、鐵道、內務兩省が共同主催し來る十日東京市を中心に〇〇キロの圓形內で交通調査を行ふことになつた

平地方から東京へ入る關門は取手驛で此處から先へ行く旅行者に對し乘車票が渡される、旅行者はこの基本的交通量調査に協力し、記入された事項を熟讀して閒違はぬやう乘車票を下車驛で渡すこと

平市では各區內會を通じ全市民へこの調査要旨を徹底せしむることになつた

東京市中心に

交通量調査

旅行者に協力要望さる

今年の渡鳥八百

滿腹して九月頃歸鄕

北海道、樺太、北洋方面の漁業や林業などに出稼ぎする本縣の季節勞働者の輸送は五月末日で大体一段落を遂げた

牛國民職業指導所の斡旋で渡海した今年の渡り鳥は約八百名の多數に上り、この殆んど全部は春漁を終へた石城七濱の漁師達で、日魯漁業關係が大部分を占め、北洋の寶庫を目差す獨行船から中には樺太の奥地へ造林人夫に應募したものなどもあり、秋漁が始まる九月中には大半歸鄕する

今年は漁師、キコリなどの勞賃が高いから八百人からの出稼人が三ケ町間働き何れもふところをふくらして歸鄕

優良株

遺家族へ分配

平市では軍人遺家族に優良株券北支那開發株式會社、中支那振興株式會社の第三回株式を優先的に分配することに成つたので近く遺家族中の希望者を調査することになつた

藝妓組合

石城郡藝妓屋組合を小名濱町吉田屋に今五日午後一時開催する

梅雨氣配なし

高氣壓の氣紛れで

空つゆとなるか

梅雨期は例外は小名濱測候所に氣壓の配置を聽いて十日頃より七月十日頃迄とされて居あつても毎年六月見るもう期節なのだが、未だ梅雨の氣配は見えない、

四日の高氣壓は小笠原沖合に現れたりして順調ではない、本格的な梅雨に入ると高氣壓は北海道東北沖合に低氣壓は揚子江下流より發生して連續線となり九州本州東北を横斷する配置となるのが例である氣紛れに高氣壓が今朝小笠原に現れたりすると空梅雨となり雨もなく暑さが急速にやつて來るかも知れない。

製炭材拂下

今年は三万立方に增加

平營林署では木炭不足を幾分でも緩和しようと國有林の薪炭資材十六年度分の拂下げを木炭檢查所と協力の下に目下計畫中である

拂下げは特越資材を基礎とし又勞力に對應して計畫するが大体昨年度の二萬二千立方增加、三萬立方にする豫定である

簡保奬勵

講演と映畫の夕

四倉郵便局主催で明六日午後六時より四倉座に簡易保險奬勵の『講演と映畫の夕』を開催する、講師は仙台簡易保險渡邊正氏である

海水浴期の旅客輸送

臨鐵で萬全期す

小名濱臨港鐵道では海水浴期節を前にして泉小地方鐵道の開通を急いでゐるが跨線橋驛待合室等は七月早々完成の豫定だが運絡線工事は鐵道局の直工事となるので意に任せず七月一杯は掛る模樣にあり

產報青年隊

五千人分ドツト殺到

稅務署員面喰ふ

平稅務署では既報の如め同署員を面喰はした今年の田植酒は增產の折柄とあつて一戸一升の特配をするもので合成酒を多くこの方面へ向ける方針である、尙ほこの特配に該當するものは特配洩れのない樣に至急農會長の推薦で各町村を經由申請する樣に注意してゐる

鈴木伍長

昨日無言の凱旋

四倉仲町伍長故鈴木計一君の遺骨は昨四日午後三時三十七分着列車で官民多數の出迎ひを受け懷かしの我が家に凱無き凱旋をしたが本町第三區第二隣組は家族等一同國道の兩側に堵列して遺骨を迎へたので役場員や遺家族を感激せしめた

曜日　乙酉　佛滅　平　婁宿

舊五月十二日
新六月　六日

▲一白　從前よりの計畫は準備も整ひ奮起適應の日
▲二黑　敏活なる働きに依りて難事も達成すべき日
▲三碧　物事行違ひを生ずるも日頃の信用に依り吉
▲四綠　兎角滿足し難き日起業開店普請等亦凶
▲五黃　向ふ見ずの所行は小石に足を掬はる事あり
▲六白　誠意を失はず和合を旨とせば援助を受け吉
▲七赤　自己の勸めとして怠らねば諸事安全
▲八白　熱心精勵の賜は福祿となりて現れ來たる日
▲九紫　道は一筋眞面目なれば過ちを免る寬厄注意

映畫界

平館

◎松竹映畫　坂東好太郎、川浪良太郎、三浦光子、飯塚敏子主演「振袖御殿」◎日活映畫、風見章子、日暮里子、楠田かほる主演「生活の歡び」◎文化映畫◎日本・海外ニュース

世界館

◎新興映畫市川男女之助、歌川絹枝、雲井八重子、甲斐世津子、月形龍之介主演「萬壽姫」◎映畫村瀨幸子主演「太將の母」大都映畫「旗本隱密」◎日本・海外ニュース◎十二日より國技館夏場所「大相撲」前半戰、後半戰

聚樂館

◎東寶映畫川田義雄、山根壽子、渡邊篤、英百合子、清川虹子主演「親子鯨」◎ユナイト超特作ロナルド・コールマン、マデリン・キャロル、ノリイ・アスター主演「ゼンダ城の虜」◎日本・海外ニュース

平市慶弔錄

【死亡】平市字仲間町三十三番地鈴木サク（六四）さん

平驛設置のスピーカー

配線漸く終る

花見どきまでには間に合ふ豫定であつた平驛の擴聲器は放送室の部分で今日まで延びたがスピーカーの配線も全部完了、中間ホームにある助役室を改造してこの放送室に當る計畫なのでこの設備するまでには尙ほ相當の期間を要する見込みである

常會日變更

市常會は廿三日と決定

隣組も順應

日の場合繰下げる）
△市常會、二十三日
△區內會常會市常會後五日以內に開會△隣組常會、區內會、常會後なるべく速かに開會し興亞奉公日

東京市を中心とする未曾有の交通難を緩和する目的の下に、鐵道、內務兩省が共同主催し來る十日東京市を中心に〇〇キロの圓形內で交通調査を行ふことになつた

平地方から東京へ入る關門は取手驛で此處から先へ行く旅行者に對し乘車票が渡される、旅行者はこの基本的交通量調査に協力し、記入された事項を熟讀して閒違はぬやう乘車票を下車驛で渡すこと

平市では各區內會を通じ全市民へこの調査要旨を徹底せしむることになつた

少女隣組

勤勞所得金寄附

小名濱町汐留十一組子供隣組小林千代子、大崎トメ、飯塚ハナ、渡邊ヨシその他の隣組員は五月の節句に柏葉及び花を採取して賣却し金四圓也を銃後奉公會に寄附したが、これで二回目の獻金である

產報青年隊

濱方部十五日頃結成

平署管下產業報國會濱方部（小名濱、江名町）役員會は三日午後一時より日水樓上に開き會長三浦警部補初め十六人の役員が參集し產業報告會の推進力たるべき〝青年隊結成〟の件を協議したが大体議纏り本月十五日頃に結成式を擧げる事となつた

が隊長以下の顏振は次の如く內定した

青年隊長
倉兼常八（丸八鐵工）
副隊長、北川眞三知（日水工場長）
仝　磯上（中の作磯上鐵工）
中隊長　八島正太郎（日水社員）

江名中隊長未定
指導員　遠藤　與一（日水社員）

田植酒特配

五千人分ドツト殺到

稅務署員面喰ふ

平稅務署では既報の如く田植期節を控へ增產へ拍車を掛けるべく田植酒約百五十石を特配すべく管內各町村へ酒の特配申請を待機してゐたが僅かに三ケ村に過ぎず氣を揉まされてゐた處、期日の逼迫と共に四日に至つて約五千人分の申請がドツト殺到、整理に大多忙を極め同署員を面喰はした今年の田植酒は增產の折柄とあつて一戸一升の特配をするもので合成酒を多くこの方面へ向ける方針である、尙ほこの特配に該當するものは特配洩れのない樣に至急農會長の推薦で各町村を經由申請する樣に注意してゐる

額縁と洋画材料

御注文に応じて

洋畫にシヅクリ合ふ縁を製作します

平市四丁目
東京屋額縁製作所

精工社製
電氣時計

最近電力は正しくなり電氣時計の時差は殆んど無くなりました、使つて便利・ネジを卷く手數のはぶける電氣時計を御使用下さい

〔十吋丸一個　丸停一〇圓〕

平市五丁目
山崎時計店

御用命は

文選女工

見習募集

高卒程度　年齢十五、六才

【希望者ハ本人來社アレ】

磐城毎日新聞社

國民精神總動員

日本國民必見の書……

內閣情報部發行

寫眞週報

一部十セン

お取次致して居ります

平一　西村屋藥局　電二